



第513号

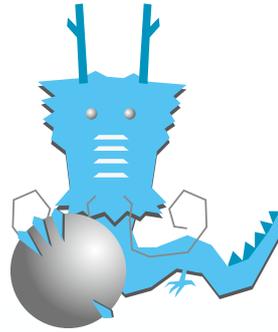
スズキ労連

2024年
新春号

スズキ関連労働組合連合会
静岡県浜松市中央区増楽町20
電話(053)447-3079 FAX.053-489-5523
発行人 武藤憲司
編集人 神保昌世

謹賀新年

スズキ労連 会長 武藤 憲司



スズキグループで働く組合員とご家族の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年一年間のスズキ労連の諸活動に対する皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げますとともに、本年が平和で明るい年となりますようお祈り申し上げます。

とりわけ昨年の統一地方選挙では、組合員とご家族の皆様には大変お世話になりました。スズキ労連組織内候補の「田口章」「岩田邦泰」の両名を無事議会の場へ送り出すことができました。これまでの活動に対する皆様のご支援ご協力にあらためて感謝申し上げますとともに、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

5月に新型コロナウイルス感染症がV類へと移行し、ようやくコロナ前の日常が戻ってきたように感じられますが、長引くロシア・ウクライナ問題に加え、パレスチナ自治区ガザでの衝突は、世界の平和と安全に影を落としています。その地で暮らす人々が安心して生活できるよう一刻も早い平和的解決を望んでいます。

また政治に目を向けると、年末に発覚した裏金問題はこれまで以上に国民の政治不信と政治離れを引き起こしかねません。膿をしっかりと出し切り、国民と同じ目線で、国の為、国民の為に何ができるのかを真剣に考える政治になってほしいと思っています。

さて、スズキの状況は、為替円安の追い風が強いとは言え、従業員全員の努力と協力によって売上高・営業利益・経常利益は上期として過去最高となり、通期予想も上方修正されています。皆様の絶え間ない尽力に感謝申し上げます。

これを今後も継続し、電動化・自動化・CNという大きな波を乗り越えるべく、スズキグループで働く全員がベクトルを合わせ一丸となるために、労働組合に課せられた役割と責任は非常に重いものだと認識のもと、山積する課題一つ一つを丁寧かつ迅速に対応してまいります。

本年も組合員一人ひとりが生き活きと働きながら、明るい将来を抱き、夢を持ってチャレンジしていける風通しの良い職場環境構築に向け、ともにがんばりましょう！

本年もよろしくお願い致します。

スズキ関連労働組合連合会 役員一同

スズキ労働組合
平岡ボデー労働組合
スズキ部品製造労働組合
スズキ輸送梱包労働組合
ベルソニカ労働組合
スズキ部品秋田労働組合
スニック労働組合

小楠金属・熱処理労働組合
スズキ部品富山労働組合
スズキ新潟販売労働組合
岐阜スズキ労働組合
スズキ販売労働組合
スズキ納整労働組合
スズキファイナンス労働組合

スズキ労連組織内議員

みなさまの声を聴く活動を進めます!

静岡県議会議員 田口 章

みなさま、新年おめでとうございます。今年は辰年。昇竜のように勢いのある年にしたいですね。本年がみなさまにとってより良い年になりますようお祈り申し上げます。

昨年に変化の大きな年でした。4月の県議選で4期目の当選を果たし、会派ふじのくに県民クラブの会長に就任しました。その後、知事の言動を巡る政局や議員の不祥事などさまざまなことがあり、県民のみなさまにご迷惑、ご心配をおかけしましたが、仲間の協力の中、ひとつひとつ対応し、その都度鍛えられました。60歳を過ぎても成長できることを実感しました。またライフワークである行財政改革では、5年前から取り組んでいる「事業の廃止・見直し」をさらに進化(深化)させ、具体的な事業見直しを提言しました。

今年は浜松市の行政区再編からスタート。新年早々大きな節目を迎えました。本格的な人口減少社会に立ち向かっていくために、決意を新たに行財政改革に取り組みます。また2024年問題と言われる課題もあります。人財立国である日本が、失われた30年を経て、社会経済をいかに立て直していくかが問われる年になります。労組のみなさまにとっては賃上げへの期待が高まる中ですが、私は静岡県の特徴を活かした政策提案により豊かさを感じられる地域社会の構築を進めていきます。

そのために必要なのは「三現主義」。これを忘れず、今年もみなさまの声を聴く活動を進めます。一緒に「真の豊かさ」を考えてまいりましょう。本年のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



新年のごあいさつ

浜松市議会議員 岩田 くにやす

新年明けましておめでとうございます。

今年は龍年。今年も龍にまつわる言葉からスタートです。今回は、「一龍一猪(いちりゅういっちょ)」という言葉に出会いました。その意味は「努力するかしらないか、すごいことを成し遂げるのか、そうではないかの差がはつきり出ること」だそうでした。なんとなく「筋トレは頑張るか、もっと頑張るか」という言葉を思い出してしまいましたが、何事にも努力することの重要性は共通するかと納得しております。私も議員としてもっと努力せねば。

さて昨年の新年号では、四月の統一地方選挙に向け決意表明などをさせて頂いておりましたが、皆さまの絶大なご支援を頂いた結果、二期目の任期を頂くことができました。これも一重に皆さまのお陰と感謝申し上げます。また今回、会派は2名増で第二会派となり、議会運営上の責任が重くなる中、3人の新人議員に教育を施すなど、一期目とは違った環境で努力しておりますことをご報告させていただきます。

そして今年の1月1日、浜松市は再編された3区でのリスタートが切られました。今まで何度もお話しさせて頂きましたが、この再編は将来の子や孫の代に過度な負担を遺さないために現役世代としての責任であり、長い議論の末に行われたものです。当然、変化に様々なマイナートラブルは付きものであると思っておりますので、トラブルがあればすぐ対応!のためのチェックをしていかなければなりません。「画龍点睛を欠く」ことが無いよう、皆さまには何かお気づきの点があれば何なりと言って頂きたい、お願いを致します。

結びにあたりまして、皆さまの今年一年のご健勝とご多幸をお祈りし、私からの新年のご挨拶に代えさせて頂きます。



物価高騰から国民の暮らしを守る!

自動車総連組織内議員 参議院議員 はまぐち 誠



新年おめでとうございます。スズキ労連の皆さんには、昨年は、4月の統一地方選挙をはじめとする組織内地方議員の取り組みに、多大なご支援とご協力をいただきました。今後も、国会、地方議会が緊密に連携し、自動車産業の発展や働く仲間が、安心して暮らせる社会・経済の実現に向けて取り組んでいきたいと思っております。

今年も、物価高騰から国民の暮らしを守るとともに、持続的な賃上げを実現していくことが、極めて重要です。持続的な賃上げ実現に向けては、ここ数年が重要な局面であり、経済の好循環を作り、給料が上がる経済・社会にしていけることができるか、これまでのような賃金が上がらない社会に戻ってしまうのか、まさに分水嶺にあると思っております。何としても、物価上昇を上回る賃上げが、継続して実現できるよう、政治の責務を果たしていかなければなりません。

また、エネルギー高騰対策として、ガソリンについては、昨年10月に国民民主党が取りまとめた「国民に直接届く」緊急経済対策に織り込んだ生活減税4本柱(所得税減税、ガソリン減税、消費税減税、法人税(投資)減税)の中で、トリガー条項凍結解除、暫定税率や二重課税の廃止によるガソリン減税を政府に求めました。引き続き、ガソリン代の引き下げに向け、粘り強く取り組んでいきます。

最後に、今年を、辰年にふさわしい、昇竜の如き勢いのある一年にするため、ともに頑張っていきたいと思います。



どうせ政治は変わらない⇒現場の生の声が政治を変える!

参議院議員 いそぎ 哲史



スズキ労連の皆様にご挨拶申し上げます。

かねてより、日本の政治は信頼度が低く、「どうせ政治は何を言っても変わらない」といった言葉がよく聞かれますが、現実には少し異なります。国会議員が問題意識を持ち行動するキッカケとなるのは、やはり国民の生の声であり、むしろ、議員会館を訪問する陳情者からの訴えばかりに政策が偏ってしまうことを懸念します。

一昨年に枯渇しかけたCEV(クリーンエネルギー自動車)補助金予算の増額は、販売の現場で働く組合員の皆様からの声を、国会で直に訴えたことで実現した政策の良い例です。また、一昨年末にいわゆる「走行距離課税」の増税論を先送りさせたのは、ネットを中心に吹き荒れた怒りの声でした。

政治は簡単には変わらないかもしれませんが、職場、生活の現場の切実な声は、必ず政治の動きに影響を与えます。

昨年10月23日、国民民主党は、緊急経済対策案を岸田総理に直接手渡し、「生活減税」「物価高騰対策・持続的な賃上げ対策」等の具体政策の実施を訴えました。中でも、ガソリンの高騰対策は多くの皆様からの切実な声であり、我々国民民主党は、ガソリン税の「当分の間」税率(25.1円/ℓ)を一時的に停止するトリガー条項の凍結解除に加え、「当分の間」税率そのものの廃止をも求めました。

この文章を書いている間にも、国民民主党が政府の補正予算案に賛成する代わりに、トリガー条項の凍結解除に向けた政府与党との協議に入る約束を取り付けました。現場の切実な声を訴え続けた結果だと考えます。

現場の生の声が政治を変えていくために、皆様には、是非とも、各所での世論喚起をお願いいたします。[11月末記]

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活...
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073
*月~金 9:00~18:00

相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市中央区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-489-5523
e-mail : jimbo@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇
<http://saw.gogo.tc/>
*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

【編集後記】 新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。今年の干支である辰は十二支の中でも唯一架空の生き物で、辰(竜)は巨大な力を持っていることから、変革や激動を示す年とされているそうです。大きな変化が起こるとは限りませんが、変化に対応する粘り強さを身に着ければと思います。 じんじん